

岐阜聖徳学園大学

大学全学 卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）

岐阜聖徳学園大学は、建学の精神にのっとり、主体的に考え、行動し、社会に貢献できる人材を育成することを目的としています。この目的を達成するために、次のような知識・技能・態度を備えた人材を養成し、この養成目標に到達した者に学士の学位を授与します。

- ・ 人文・社会・自然の分野に関する基礎的知識を身に付け、それらを現代社会の諸問題と関連付けて理解することができる。（基礎教養）
- ・ 専門分野における高度な知識・技能を身に付け、状況に応じて適切に活用することができる。（専門的知識）
- ・ 多様な他者や文化に真摯に向き合い、相互理解に向けて主体的にコミュニケーションをとることができる。（他者理解）
- ・ 専門分野における国内外の多様な諸問題に幅広く関心をもち、問題解決に向けて他者と連携・協働し、専門性を発揮することができる。（地域・社会貢献）
- ・ 自立した職業人・社会人としての使命感と責任感をもち、自ら継続的に知識の習得と研鑽に努めることができる。（自己形成・自己啓発）
- ・ いのちを尊重する豊かな人間性、高い倫理観、自己の能力を社会に還元する強い志によって、社会人としての規範に従って行動できる。（態度）